

地域の話題を届けます！

身近なコミュニティメディアとして

一般財団法人八西CATV 制作担当

道岡 佳美



皆様、私は愛媛県の西部に位置する八幡浜市と西宇和郡伊方町の1市1町をエリアにサービスを提供しております「一般財団法人八西CATV」の道岡佳美と申します。地域に密着したケーブルテレビ局で制作業務を担当しています。

この度は、当財団が長年行ってきた行政相談制度及び行政相談委員制度の広報活動に対しまして、令和4年度全国行政相談委員連合協議会会長感謝状をいただき、誠にありがとうございます。地域

のケーブルテレビ局として、イベントや行事を取材し、分かりやすく地域の皆様にお伝えしている事が、行政相談制度及び行政相談委員制度を紹介する一助となり感謝状を頂戴したこと、光栄に存じます。

八西CATVは、八幡浜市と西宇和郡伊方町の頭文字を取って呼ばれている「八西(はっせい)地域」で平成3年6月から放送を開始し、令和3年6月に開局30周年を迎えました。この間、テレビの難視聴地域の解消はもとより、イン

ターネット通信情報網の整備、地域の身近な話題を伝えるための自主放送番組の制作など、地域に密着したコミュニティメディアとしての役割を担って参りました。

私共の放送エリア八西地域という場所は、愛媛みかんの一大産地でもあります。海に面した段々畑や険しい山を切り開いて作られた石垣の段畑で、みかんのほかに、伊予柑(いよかん)・清見(きよみ)・甘平(かんぺい)・紅(べに)・マドンナといった様々なカンキツ類が栽培されています。また、八幡浜市

には、四国有数の水揚げを誇る「八幡浜魚市場」があり、多種多様な魚介類が一年を通して味わえます。そして、伊方町は、日本一細長い半島「佐田岬半島」にあり、瀬戸内海と宇和海の二つの海に挟まれ、自然豊かで渡り鳥も多くやってきます。

豊かな自然を生かした産業が盛んな八西地域で、私共八西CATVは、自主放送番組「八西ニュース」を通して地域の身近な話題をお届けしています。行政のお知らせ・学校行事・季節のイベント・祭りなどを取材し、平日の夕方から放送しているニュースです。

この度、感謝状をいただきました行政相談委員制度のご紹介につきましても、八西ニュースにて地域の皆様にお伝えしました。八西地域の行政相談委員の方々は、とても熱心で、定期的に行われている市役所や町役場での行政相談のほか、小中高校の子ども達に向けた出前授業を通して、行政と住

民との橋渡しを担っておられます。私共が取材しニュースとして放送したのが、学校で行われた「行政相談出前教室」です。行政相談センターの方と一緒に学校訪問をされた行政相談委員の方は、優しく子ども達に話をされ、行政相談の模擬体験も行われていました。

また、これまで長年取材させていただいた出前教室の中には、寸劇を通して、子ども達に行政相談について分かりやすく説明されている行政相談委員の方々もおられました。役所の仕事に関する苦情、意見・要望に対する「行政相談」を、身近な事として考えてもらおうという行政相談委員の皆様の熱意を、取材を通して感じています。そして、子ども達は行政相談の制度や仕組みについての学びを深めると共に、行政相談の模擬体験を通して、生活で困っている事や悩み事などを考え、クラスの中で発表し伝えることで、より一層行政相談について理解が深まっている

と感じました。授業中、子ども達が日常を振り返り「通学路がボコボコで段差があつて危ない！学校の近くの空き家にスズメバチがいる姿は、とても生き生きとしていました。出前教室を開催された行政相談委員の方は「気づき、考えて、行動を起こす」という事が大



行政相談出前教室の開催風景

事」と子ども達に伝えておられました。そのことを子ども達は、まさに出前教室の中で実践していたのです。さらに、この出前教室の模擬体験で発表された相談事が、行政相談委員の方から市や町につながり、実際に改善された事例もあると伺いました。

八西CATVでは、行政相談委



行政相談出前教室を放送する八西ニュース



出前教室で山本忠男委員と筆者(右)

員の方々がされている啓発活動のお役に立てればと、出前教室を取材し、八西ニュースにて地域の皆様にお伝えしてきました。

これからも地域で行われる啓発活動について、ぜひ取材させていただき、ご紹介させていただきたいと思っております。

地域がより良くなるために活動されている行政相談委員の皆様のお力をお借りし、ご活躍を祈念いたしております。



出前教室でのグループワーク(正面が筆者)